

NPO法人東京高次脳機能障害協議会——<http://www.brain-tkk.com/>

｜ T ｜ K ｜ K ｜ メ ｜ ル ｜ マ ｜ ガ ｜ vol. 1

～目次～ NPO法人として認可されました！

1. T K K 活動
2. 関連団体の活動
3. 行政等の活動
4. T K K 役員より

【1】 T K K 活動

\*\*

● 昨年9月にNPO法人の申請をいたしました。12月に認可され、TKKは正式に、「NPO法人 東京高次脳機能障害協議会」として再発足いたしました。

● NPO法人化にともない、TKKのホームページをリニューアルしました。

→ <http://www.brain-tkk.com/>

当会の活動内容をご紹介しますとともに、高次脳機能障害についての知識の普及、情報提供のためのコンテンツを充実させていきます。

● 「リハビリ日数制限についての民主党ヒアリング」

: 12月13日(木) 16:30～、参議院議員会館会議室。「民主党」からは、厚生労働部門・医療介護改革チームの山田 正彦、鈴木寛、蓮舫、下田敦子他20名の議員。

「リハビリ診療報酬改定考える会」からは、全国保険医団体連合会、青森保険医協会、京都保険医協会、脳卒中者友の会連合会、筋痛症友の会、ポリオの会、日本脳外傷友の会、TKK、[提出書類] 要望書『「リハビリ日数制限撤廃」を正式のテーマとして取上げることへのお願い』他

○ TKK「運営委員会」: 1月20日(日)午後、今後の活動、事業展開等について検討いたします。

○ 「平成19年度東京都相談支援従事者研修」: 1月23日(水)

従来の三障害に加えて、初めてカリキュラムに加わった高次脳機能障害について、TKKの家族会メンバーが講師を務めます。

【2】 関連団体等の活動

\*\*

● 「3人の医師によるトークライブ」に参加しました。

12月1日(土) 13:00～15:30 主催: 世田谷ボランティア協会 後援: TKK

==== 世田谷ボランティア協会が取り組む高次脳機能障害連続講座の最終回。

長谷川先生、橋本先生、芦刈先生の臨床現場からの先生達のお話は有意義でした。その中で「WAIS-R他色々検査してみても高次脳機能そのものにそう変化はないし、決して飛躍的に良くなっている訳ではないのに、実際の状態が以前より随分よくなっているように思えるのはどうしてなのだろう?と考えると、障害を受け入れ、向き合い、当事者も家族も

その障害に上手く適応しているから、としか考えられない。」・・・印象に残る言葉の一つでした。 === 細見 (記)

●「春の音コンサート」・・・当事者によるコンサート

1月13日(日) 午後1:30~4:00 主催:世田谷高次脳機能障害連絡協議会(世高連)  
=== 調布ドリームメンバーと参加。観客が250人、運営ボランティアを含め300人

大盛況の集会でした。出演者は基本的に当事者で、おやじバンド失礼!、コーラス、トークライブオカリナ演奏と、盛りだくさんのプログラムでした。私の印象に残ったのは、年代が近いこともあって、エレキのおやじバンドでした。当事者の今井さんと中学時代のバンド仲間が集合、今井さんのリハビリを兼ねて数年前に活動を再開したそうです。演奏の間にリーダーが「お~い、いまい、元気か、だいじょぶか~」と声をかけたりして、昔の仲間って良いもんだなと、シミジミ感じました。演奏の最後に、今井さんが(進行表に無い)挨拶をしました。メンバー、楽器のセットアップをしてくれた裏方の紹介、感謝の言葉があり、目がちょっと熱くなりました。最後に長谷川幹先生の挨拶がありましたが、その中で世高連として今後取り組んでいきたいのは、就労支援と有効な障害回復の研究とのことでした。この点について私も非常に興味がありますので、機会があれば、もうちょっと踏み込んだお話をお聞きしたいと思いました。 === 矢野 (記)

○3月22日(土)【セミナー】 脳損傷者の地域生活支援の可能性

主催 NPO法人 全国障害者生活支援研究会(通称:サポート研)、

後援 NPO法人東京高次脳機能障害協議会(TKK)

詳細は → [http://www.brain-tkk.com/index/](http://www.brain-tkk.com/index/show_information.php?boardAct=view&readNum=4)

[show\\_information.php?boardAct=view&readNum=4](http://www.brain-tkk.com/index/show_information.php?boardAct=view&readNum=4)

---

【3】行政等の活動

\*\*\*

●多摩地区高次脳機能障害(支援ネットワーク)講演会

1月11日(金) 18:30~20:30、国分寺市立いずみホール

多摩地区における行政・医療機関の取り組みおよび「立神粧子氏」講演

=== 当事者(ご主人) <くも膜下出血による高次脳機能障害>のリハビリの経緯、とりわけニューヨーク大学医療センター、ラスク研究所の通院プログラムに参加し、その経緯を説明された。特に当研究所が開発した神経心理の諸機能を表したピラミッド図の詳細な説明があった。

こうした中で「チェックリスト」「言葉を紡ぐ(キューカードの使用、問いかけ等)訓練の必要性」「感謝の言葉の効能」を強調された。講演最後の方で・・・ニューヨークへ行ったのはお金ではなく夫とのコミュニケーションが出来ないことが苦しくて仕方がなかった絶望感から行った。いまでもズーと訓練の戦略使っている。ベニシャイ所長から「絶対焦るな。リハビリは長い道のり。立ち向かう耐久力をつけダウンしないこと。」と言われている。今日やることを一つ一つ確実にこなしていこうと言う気になっていく。そうすると焦りが消えていく。これが障害を受け入れることにつながるようになると思う。そうすると新しい人生が始まる。訓練を受け障害の症状を知ることによって障害を知る能力がついた。希望をいただいた。エベレストに向かって2人で歩いていきたいと結ばれた。最後に、ご主人が演台に立ち挨拶の中で「家内の笑顔を見るのがうれしい。そのために何ができるか考えられるようになったことがうれしい。」といわれたのが印象に残ります。 === 高橋 (記)

○「区中央部(千代田, 中央, 港, 文京, 台東)の高次脳機能障害者支援地域ネットワーク連絡会」

2008年1月25日(金) 17:30~19:30、東京慈恵会医科大学付属病院会議室

---

【4】TKK役員より

---

∞ \*\* ∞

“NPO法人としての新たな飛躍の年に向けて”

理事長 細見 みゑ

いよいよ本年から、NPO法人として新たな飛躍の年を迎えることになりました。

思い返せば、昨年夏7月8日、当会主催シンポジウム「ここからつくろう！支援と啓発」の大成功が最大のキーポイントでした。同じ目的のために様々の会が一致団結し、エネルギーを集中し汗を流して見事成功させたこと・・・これが、TKKという協議体の自信につながり、NPO法人化への推進力になったと確信しています。このたびの認証成立により、東京都はもとより周囲は当会を法人格をもった団体として信頼してくれる訳ですから、もはやとどまることは許されません。協力し合い前進しましょう。

先ず身近な取り組みとして、地域での相談に応じられる当会独自のきめの細かい相談窓口の構築が急務です。そのためにも当会独自の行政・医療・福祉・障害者支援団体等の地域及び全国とのネットワーク構築も急がねばなりません。高次脳機能障害に特化したリハビリにも取り組みたいと考えています。高次脳機能障害を理解し適切な支援が行われるよう、支援者や一般市民への啓発と社会教育事業も頻繁に行い、社会資源を充実させたいものと願っています。能力開発や就労に関する支援も早速に取り組みたい重要な活動です。介護者の高齢化に伴い、親亡き後や重度障害者の生活支援については時間の猶予さえありません。

日本全体に目をむければ、今や、問題や不安材料が山積しています。医療費削減やリハビリ制限問題、破たん寸前の介護保険制度、障害者自立支援法の抜本的な見直し、困惑の後期医療制度等々です。もてる者のみが「自由診療」で救われるという弱肉強食・適者生存・市場原理主義がまかり通ることとなったり、国は訴える術を持たない弱い者を狙い撃ちにしてもよいのだろうか、と憂い、考えた時、そのような時代にはなりません。私達市民が声をあげてゆかなければなりません。全国の障害者や支援者団体と協同して制度の改善を求め活動していく広いネットワーク構築も是非必要です。

1月18日第169回国会開会にあたり福田首相は施政方針演説の中で、国民本位のものに改め・・・と述べています。また、NPOの活動を応援するとあります。当事者やその家族が生き生きと安心して暮らせる社会になるよう、定款の第一に掲げている、政策や制度の改善に向けて要望し提言していく活動を、都のみならず国に強力に行っていきましょう。

NPO法人として成立した19年12月26日から本年20年3月31日までの初年度は、事業の基礎を固めていきます。次年度、20年4月1日からは、いよいよこの法人が目的とする活動を本格的に展開いたします。初年度早々には、東京都より支援者研修のために生活ニーズについての講師を依頼されるなど、当法人に寄せられる期待には大きいものがあります。何とぞ、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

===== 2008. 1. 19 以上